

韓国・建陽大学

[2024年8月～11月分]

経済学部3年 宮原琉斗

こんにちは！韓国の建陽大学(건양대학교)交換留学中の経済学部3年の宮原琉斗です。今回は後半年の様子について共有したいと思います。

・夏休みの過ごし方

私たち留学生は、7月末から8月末の1か月間夏休みがありました。ほとんどの学生は、修了式の次の日には自分の国に帰省してしまいます。そのため、私も韓国から近い福岡で旅行したり、寄り道をしながら帰省しました。

・講義

夏休み明けのレベル分けテストはなく、前半期からの続きで中級1-2のクラスで講義を受けています。中級2はまだ途中ですが、聞き取りの速度や書き取りに必要な語彙力を身につけるのが難しく、ことわざなども出てきて、初級に比べて、難易度がかなり上がったように感じました。



총점 TotalScore	등급 Level
215 / 300	5급

・TOPIK

7月には4級に合格することができたので、5-6級を目標に勉強を進めてきました。11月に受験した結果は、5級には合格できたものの、書き取りの実力がまだならず、6級には15点不足した結果となりました。1月に留学期間中最後の試験があるので6級に合格できるように努力しています。



・休日の過ごし方

留学に来てから日本や旅行だけでは、食べる機会のなかった韓国料理を多く食べてきましたが、韓国人の友達からもおすすめの料理や地域ごとの郷土料理を教えてもらって食べました。韓国にはカフェも多くあるので、散歩するときに休憩がてら寄ってみたり、パン



屋にも行ったりしました。

また、留学生だからこそできる留学生同士でそれぞれの国の料理を一緒に食べてみることもしました。ベトナムの角煮に似たような料理の味がとても中毒性があり、ご飯が進みました。

お互いの国の料理を一緒に作ることも食べてみることも貴重な経験になると思います。



・課外活動



課外活動にも積極的に参加しています。左の写真は、隣の市で行われた自転車に乗って韓国の歴史を学びながらゴミ拾いをする自転車旅行です。現地の人と話す機会が多く、留学生同士でも初めて会う人がいて、韓国語の練習にもなり、友達も増えていい機会になりました。

右の写真は、城西大学の韓国研修というプログラムに参加した人たちと交流したときの写真です。城西大学の近状を聞くことができたり、相互の言語を翻訳しないとコミュニケーションが難しかったので、通訳としての経験もできました。みんな互いの文化などに関心をもって会話をして楽しそうだったのでよかったです。



他にもグローバルバディという様々な国の人と食事に行ったり、遊んだりと大学からの資金援助も受けながら交流をする活動などもありました。

・イベント

1クォーターに1度は必ずあるイベントも紹介します。
運動大会では、4グループ対抗で6種以上の種目を行い、
とても白熱し、応援している人たちも盛り上がっていました。



文化体験では、韓国研修のプログラムでも行く韓屋村で、
韓服を着て歴史や伝統の歌や礼儀を学び、ビビンバを作る
体験もしました。

留学生の韓国語スピーチ大会もあり、私は出ませんでした
が、発表している人たちは個性的な発表をしていて聞いて
いるだけでも楽しむことができました。

・最後に

韓国語を学ぶにつれて内容や単語が難しくなり、大変だと思ったりありますが、勉強を忘れて楽しめるイベントや他国の留学生同士の交流、クラスごと遊ぶ機会もあります！韓国に留学したからできる経験や他国の留学生との交流で得られる経験がたくさんあるので、少しでも興味を持っていただけたら思い切って留学に踏み込んでみることも良い経験になると思います！！

